



常盤平通信

広報 第九号

常盤平中央病院

医局長 廣谷 忠彦



新緑の季節を迎え緑が日に日に濃くなつてまいりました。

心地よい季節ではありませんが、今年はインフルエンザの流行が例年より遷延しておりますので突然の発熱には注意が必要です。

さて、ご存知のように当院は地域医療に特化した病院であり、外来では主に近隣の方のかかりつけ病院として機能しております。

また、訪問診療にも力を入れており、通院困難となった場合にはこちらから医師および看護師がご自宅に訪問する制度もありますので、ご相談ください。

当院の病棟は、療養型のみであり、急性期を過ぎて病状がある程度、安定した方が主体ですので訪問診療対象患者さん以外の急性期入院にはより適した医療機関をご紹介する場合がありますのでご了承ください。不明な点はお問い合わせください。



<高齢者が春に気をつけたい病気！>

高齢者の方は特に注意が必要ということで、春に気をつけたい病気をちょっと調べてみました。

春は1日の中でも大きな気温差が生じます。温度感覚も低下するため、**高齢者は、花冷えしやすくなる**と言われていきます。

高齢者が春先に症状を悪化させやすい病気としては、「膀胱炎・痔・神経痛・関節痛・腰痛・腹痛」などがあげられます。いずれも、冷えによって強い影響を受ける病気です。**冷えて辛い思いをしている高齢者は、65歳以上では全体の60%、75歳以上では80%に達する**と言われていきます。そして、**まだまだ注意が必要なのが、インフルエンザ**です。ワクチンの効果が切れてくるものもありますが、1年中インフルエンザウイルスがありますので、インフルエンザにもご注意ください！！

いよいよ来月運行開始

いよいよ待ちに待った、**松飛台・牧の原方面への無料送迎バスの運行**が来月に迫ってまいりました。

現在、**松飛台・牧の原方面**にはポスティングをさせていただいております。**是非、松飛台・牧の原方面**の方のご利用をお待ちしております。

<お知らせ>

5/15 (月) より、外来患者さま満足度調査アンケートを行います。
アンケートへのご協力をお願い致します。

<医薬品安全使用のための研修会開催しました！>

平成 29 年 4 月 26・27 日に、薬剤科長を講師に研修会を行ないました。

今回の内容は、医薬品安全使用のための研究会で、特に注意することとして「**患者様の確認**」・「**投与前の確認**」・「**投与後の確認**」をすることが重要（当たり前のことなんですが）です。そして、**誤薬・誤投与を防ぐ為の6R**（①正しい患者、②正しい薬剤、③正しい目的、④正しい用量、⑤正しい用法、⑥正しい時間）があることを学びました。また、投与後の確認（継続観察）も必要で、副作用（アレルギー等）の早期発見・早期対応につながる大切なことのひとつです。副作用は人によって違いがあると思いますが、投与後、30分以内から数日、1~2週間、数ヵ月後経ってから出ることもあるそうです。本当に、勉強会に参加すると「なるほどな」と思うことが多々あります。病院内だけでなく自宅でも注意できることがあるなと思いました。

私自身も医薬品の勉強会に参加して思う所がいっぱいありますが、みなさんも自宅でも注意できることがあります。まずは、**医師の説明どおりに用法・用量を正しく守って**ください。



ときわ苑だより

ときわ苑

生活相談員 岡村 泰子



ときわ苑で生活相談員として勤務しております。岡村泰子と申します。

当苑へのご入居のご相談・お問い合わせ・見学対応などをさせていただきます。現在は、主に入居者の皆様の日常生活上の支援業務を行っております。

当苑では、自立度の高い方から全介助の方、医療処置が不要な方から多くの医療処置を必要とする方など、様々なお身体の状態の方が生活をされています。

ご入居者様が毎月楽しみにして頂いている月間行事やレクリエーションのポスターを作成して、入居者様の日常生活に少しでも華やかな彩りをそえ、豊かな日常生活になりますよう、微力ながら日々業務に励んでおります。

まだまだ至らない点も多くございますが、常に「何を改善していけばよいか」「何をすればより良くなるか」を考え前へ進んでいきたいと考えておりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



<4月の郷土料理は三重県でした！>

月に1度の～ときわ苑で日本をめぐる～がテーマの郷土料理は三重県の料理でした。

毎回、何所の県のメニューか楽しみにしている入居者様も多いはず。その期待に応えるため、毎回考えるのも楽しいひと時になっています。

<メニュー>

- ☆ てこね寿司
- ☆ あいまぜ
- ☆ 菜の花浸し
- ☆ あおさの味噌汁



<5月のお楽しみおやつ>

5月2日(火)に「八十八夜のお茶プリン」

「八十八夜」とは、立春から数えて88日目のことで、八十八夜に摘まれた新茶は古くから不老長寿の縁起物として珍重されています。



また、5月5日(金)には、「端午の節句」のお祝いとして、昼食に天ぷら盛り合わせ、おやつに「柏餅」でした。



常盤平中央病院 外来診療のご案内

<お知らせ>

- * 6月1日(木)より、無料送迎バスが松飛台・牧の原方面に運行いたします。現行の無料送迎バスも運行しております。

<休診日・診療時間変更のお知らせ>

- 外科 5/11(木)午後休診となります。
- 整形外科 5/19(金)午後代診となります。(その他、変更等ある場合は、院内掲示・ホームページ上にてお知らせ致します。)

- * 医師の都合により変更になる場合がございます。
- * 往診のため、不在となることがございます。
- * 水曜日(1・3・5週)の、外科・胃腸科は、丸山副院長が診療を行います。
- * 鈴木院長・丸山副院長の午後の診療は、15:00からとなります。

<外来担当医表>

診療科		月	火	水	木	金	土
内科1	午前	鈴木	鈴木	丸山	大庭	鈴木	橋本
内科2		廣谷	中田	廣谷	廣谷	中村	真野
内科1	午後	当番医	鈴木	丸山	大庭	鈴木	休診
内科2		休診	廣谷	休診	丸山	中村	
外科	午前	丸山	吉岡	奥田	野村	吉岡	休診
胃腸科	午後			2・4週			
整形外科	午前	休診	休診	石尾	休診	南野	鎌田
	午後						休診
泌尿器科	午前	工藤	休診	休診	休診	工藤	休診
	午後						
皮膚科	午後	休診	日医大	休診	休診	日医大	休診

[受付時間] 午前 8:15~11:30 午後 13:00~16:30
 [診療時間] 午前 9:00~12:00 午後 14:00~17:00